



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、池田先生の話を聞いて、悲しい、あどけい、
 かわいそうと思いました。なぜかは、せつと子ども
 だったのに原爆で亡くされるなんてかわいそう
 だと思います。

ぼくは、原爆は太陽の下でもあついでことが
 知れたのでよかったです。あと、200m
 も大きくなるのですごいいいことがわかりました。
 原爆からほまれていてもすごいいいねっさ
 が感じられるのですごいいいと思います。
 もしぼくが、原爆があつたあつたとしたら
 たら大変なあつたあつたと思います。
 原爆の放射線で原爆病になつて
 しまうので大変だと思います。

原爆の威力がものすごいいいのでよく
 生かすのあつたあつたと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、はじめにはたしの元にあつたものどそっくりだとおもひました。ですが、はたしの元のしゅじんらの元はみんなかんじんです。ぐんじんやせんがらみてもみんなかんじんやせんでもみさん たつたといふことは、かわらぬのだな、とおもひました。はたしの元の元はひそくみんなのどそつういふところは、ちがうであつた。

そしてはじめに書いた7000の少年というたいとるのしみが男から女が、たか、リトルボーイの外が、おのねのあつさとあつたとすは、少年だかんでいふもんじがなるとおもつた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこ

表

名前は裏面に記入してください

私はインターネットでなら、原子爆弾のひん
さを調べたことがあります。

しかし、今回の池田先生のおかげで、さらに
くわしく、そして語ってくれたことでの別の思い
を持つことができました。

原爆を投下する条件は3つあること、原爆を投下する
際に京都が選ばれなかった理由なども知ることができ
ました。また池田先生のお父さんは思い出したくな
いと思うのに、広島での経験を語ってくれたので
とても勉強になりました。

私が一番おどろいたのは、[□]1kgという数です。
この数が燃焼した「ウラン」の量だとわかると、とても
おどろきました。理由は、60kgもつんで1kgしか燃焼せず、
広島市の人々を苦しめたからです。もしも60kg全てがもえ
たら、きっと大変なことになっていたと思います。

それでも、今の技術なら一千倍もの威力を出せる
くらいだということば、特におどろきました。

私は原爆先生の授業を受けることができて、
とても大切な経験をしたと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今日の話を聞くまで、戦争がこわいものだとは思っていたけれど、話を聞いてみて自分が想像していたものとは全然ちがうことに気づきました。私の想像では、原子爆弾といっても実際よりも力が弱いと思っていたけれど、本当はもっと力が強く被爆者や死者数が多いいことにびっくりしています。特に原子爆弾の熱線、衝撃波、放射線の強さにびっくりしました。人間に熱線があたると炭になってしまい、衝撃波でばらばらになってしまうというのを聞いてとてもこわくなりました。でもウランの重さが1kgだけで良かったと思います。もともとは60kgあったので、もしも60kgが爆発したらもっと死者が増えていたので、1kgだけで良かったと思います。想像とちがったので、本当のことを知れて良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくたちは、戦争を体験したことはいまありません。ですが、はたしのゲンをみたりおと、ぐろていけていくのも大変な時代なあと感じました。

池田さんは、17歳で兵隊になって、にかたいエリートとして活動していて、いろいろ大変なことがあり、#人をも救済してすごいなあと感じました。

ぼくは、また「牛ひかくて」、戦争にいく勇気なっています。

でも池田さんは兵隊となり争いをかけて、人を救済していつもいつも働かしているのに、こいはんの量が少しいのに、よく働かかっいいと感じました。

ぼくは大きく「いなのでそんなこと~~は~~として無手筆です。内島、長崎には原爆はくたんがまじりかたりにおてかたおません。池田さんは研者がまんでおていよ本当によいと思ひ、おてあこが相取がいかた

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

に勇気ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業を受講してみてもう
 今まであまり目を置いていなかったし
 軽視していた戦争や原爆やばくだん
 がこんなに危ないものであると知
 り原爆先生の授業を夢中に聞いて
 いました。ぼくは原爆で千五百人くら
 い死ぬと予想していましたがその
 ころの人数とはとても思っていま
 せんでした。

しかも原爆で丸こげになり皮膚
 がはがれ落ち肉が出てくると聞いた
 時に恐怖布やいやだという自分
 の思いが頭をよぎりました。

でも貴重な体験で新発見の連続で
 これは後世に語りついでいかないと
 いけないなと思いました。

今回、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1922

私は、原爆先生の特別授業を受講して、
私がいままでその原爆というものは
どんなものなのかと考えていた
けれど、原爆について、たくさんのこと
をしりました

一つ目は、原子爆弾のいりょくに
ついてです。その原子爆弾の温度は、
太陽よりも、あつくて、地上の温度
は、3000度にまでたつて、いっしょん
の間に、2万人の命がうばわれてし
ま、たことが、あ、たということをしりま
した。私は原爆があ、て、苦労した
人々がいるということじたいしりま
せんでした。でも、この授業を
受けて、とてもこわいことがあ、
たこともしることができなので、
とてもよか、たと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは特別授業を受けて原爆はおそろしいものだ」とあらためてじかんしました。
「はたしのゲン」という本で原爆からの生活していく苦しなどは、授業を受ける前から感じていたけれど、実際はもっとずっとこつこつとつらかったことが分かりました。この本を読んでも、原爆のことは少ししか分からなかったので絵にパラシュートでつながっていたのが爆弾だと思っていました。しかし、それがラジオソングだということが分かり、爆弾はパラシュートがつけられていなかったことも分かりました。
授業を受け、池田義三さんが話していた最後の動画が原爆の苦し、悲しさ、などを強くあらわしていたと思います。
原爆のおそろしさを書けないように後世に伝えていこうと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆のおそろいさすく感じました。
 いっしょんで2万人の命をうばい、原爆を
 理由死んでしまった人も14万人にのぼると
 聞いてびっくりしました
 皮膚のはがれ落ちた女の人の写真(広島平和
 記念資料館の実物再現)を見て、義三
 が「あれだね」と言った聞いたので、実際
 の人たちはどれくらいひどいのが見
 ても付まへてした。実際、3000℃の
 高温の熱風はどれくらい体験したのか
 がわからないうけど、一言で表すした
 ら、火の恐しい機械だねと思いました。
 現在は昔の原爆の1000倍の熱効
 力がある原爆が作るので、どれくらい犠
 牲者がいるのか、考えるだけで、恐しい
 です。


 原爆先生の特別授業を受講して
 じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は今日原火暴先生の話を聞きました。話を聞いていて、本当に命を大切にしようと思いました。それに原火暴は本当に太るしくて苦しみかないのだと実感しました。聞いていた人達のほとんどが、悲しいと思われたと思います。池田さんはドラム缶で身を束ねたのだと語り、本当にこの時は運が良かったのだと思いました。それにしても、やはりエノラ・ゲイ号がおそろえたのだとさぞかしびっくりしたことだと思おれ、話を聞いていて最後のほうに池田さんが「おれは、戦争の女」と戦争はこんなひどい物じゃないといっている、僕は、思いますが、広島以外にも長崎、小倉、横浜、京都、新潟の六つです。本当に悲惨な話です。僕も食べ物が好き嫌いもなく、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくはこの特別授業を受けて、戦争という物は、あまりにも残酷だなあと、改めて思いました。

それは原爆先生が、爆弾が投下されたあと、兵隊の人に、助けてといいながら、大やけどをおた人がいたとおっしゃっていたから、もしかかも皮膚がはがれ赤い肉が見えたり、黄色い液が出たりと、あまりにも悲惨な姿だと思いました。そして池田さんは、7人の部下を持ちながら、あらゆる場所に行け、と言われて疲れたら、と思いました。それなのに、18才くらいの女性の足が左足のふくらはぎに大ケがしたところを、助けたりして、いました。

ぼくはそれを聞いて、かっこいいなあと思いました。とても、つらいことが起きても、人を助けて、しかも、その人からメッセージももらえるなんて、すばらしいと思いました。このことを根に持て生きていきたいと思っております。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、この特別授業を受講して、
あらためて原爆の、こわさをしました。
まずなにがこわかったかというと、原爆の威力です。
広島の人口は35万人、死者数が14万人という、40%
のかかりつで、死んでしまうので、すごいこわいと思っ
ました。
それに、こわい点がいっぱいあるので、もし当たってしまっ
たら、僕だったら絶望します。
それに、原爆の中心が100万℃というのがおそろしいで
す。
それに地上でも3000℃という、ね、けいこうがおそってくるの
で、せつたいに、当たりたくありません。
そして、衝撃波の速さが毎秒500mという速さで、
じごくがうしろからおいかけってくるようなな〜と思っ
ました。
ウランという小さいけれどもものすごいばくはつなので、すご
いと思いました。
そして、本当にためになる特別授業だったと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、私達はなんて平和なのだろうと一番強く感じました。原爆によりいっしんの内に命をうばわれる人、やけどを負いもがき苦しみながら死をむかえてしまう人。原爆の被爆にあつてしまった人々はみんなななとかして生きのびようと川の中に飛びこんたりしたのだと思いました。広島市人口35万人の内死者数14万人で、死亡率が40%。たなんて原爆がどんなにおそろしいのが改めて感じました。池田義三さんがトラックに被爆を受けやけどを負ったりしてしまつた人達を乗せてあげようと手を取つたときやけどでうでの肉が取れてしまつたと池田貞徳さんが話しをした時、私はおそろしくてかわいそうで悲しくてふるえをおさえきれませんでした。想像したくなくてもなせか想像してしまつた被爆にあつてしまつた人々の顔が頭に次から次へと出てきてたえられなくなつてしまつてした。原爆が人々にどんなにおそろしく悲しい事をもたらすのか、私は原爆先生の特別授業を受講して深く考えることができました。私はこのとても平和な旧旧を被爆でなくなつてしまつた人達のことを時々きろ人と思ひ返してかゝつて過ごしていきたく思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/22

ぼくは、今日の授業で、戦争は絶対にはやめた」と改めて思いました。もし、原子はくたんが投下されたら、人はノシヤンで死んでしまい生き残っても、心が深く傷つきます。広島や長崎の人達は、何も悪いことをしていないのに、なぜ、被爆しなくてはならなかったのでしょうか。

今現在、科学の技術が進歩し続け、広島に投下された原子はくたんの千倍もの威力の兵器が作られていることを知りました。ぼくは、進歩している科学の技術を悪用するのは最低だ”と思います。なのでぼくは、絶対にそういうことはしませんし、原子はくたんでせくなった人がいるということを忘れずに生きていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業で命は大切なものであるが簡単に失われてしまうんだなと思いました。広島の人口の40%が失われたと考えるととても悲しくなります。昔、と戦争の時もいつても自分は大丈夫だろうと思ってしまうと思います。でも広島の人も、死にたくないと思うのは当然だけど、こうほにあかっていたら、か所の中の広島以外になつほしいと思うと思います。でもこの考えは自分の事しか考えていません。だからと言って自分の所はくたんが来てしまうのは絶対にいやです。このような時に、相手の命よりも自分の命を優先するのは仕方がないことだと思えます。でも今私の時に戦争がなくてよかったです。たけど広島の人たちのことを忘れないで生きていきたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/22

ぼくは、原爆の話聞いて、戦争のおそろしさをさらに深く知りました。さらにあの動画を見て、あんなに一人ひとりはつらい衝撃波をうけたのかなになってびっくりし、とりはたかたきました。

原子爆弾のあつさは、中心部は百万度というありえない熱さで、一番外側の部分でも7000度という太陽の表面の1000度も高い熱さでびっくりしました。また、地面までも3000度という熱さで川までもかいて熱そうになってしまうほどすごい熱だったことに気が付きました。

ぼくは原爆のこと見てでも学びたいから、今度は広島県に行き、て見してみたいです。今日は、すごくいい天気だったので、学校へ行かなくていいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今日の3.4校時で新たな事を学びました。

何を学んだかという原子爆弾はおそろいなもの。

という事を一番に学びました。

私はテレビをよく見るので原子爆弾の事は少し知って

いました。でも今日の3.4校時まで原子爆弾のせいで

何万人という人が死んでしまっているんだなという

考えしか私自身ありませんでした。でも今日この3.4

校時を終えた後から考えがすっかり変わりました。

今日のじゅぎょうで学んだ事は一生忘れないと思っ
ます。

おもに3つ心に残ったことがあります。

1つ目広島におちた原子爆弾のせいで広島にい

た人々は命がこすり合ったけでペリペリとほか

れてしまうこと2つ目原子爆弾投下都市の条件

3つ目こうほになった都市が3つあることです

私は原爆のあとにはさっくじょに行ってきた人のかも

あり今かあるんだな一と思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業であらためて考えた
ことがあります。

それは、原子爆弾は地球にはひつよ
うがせ、たいにないということでした。
原爆先生のお話を聞く前も、「原子爆弾は
いらない、危ない...」というように思っ
ていました。けれど、広島に原爆が落とされて、
ニュースなどで、黙とうするときただ手を合わ
せと目をつぶっているだけでした。今日、原
爆先生のお話と、原爆先生のお父さんが残した日記
を聞いて、実際に体験した人の様子がよ
く分かりました。そして、原子爆弾がどんなに
いらないかがものすごく分かりました。

今まで、「自分が体験したわけじゃないし、爆弾
なんて落ちてこないだろう」と思っていた面もあります。
でも、今だからこそ、未来へと原子爆弾のおそろし
さを伝えていかなければならないと思いました。

原 子



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は若宮小学校に来てくれてありがとうございました。原爆先生が来てくれていろいろなお話を聞きました。まず最初は原爆をとてもあまいものだと思っていました。たしかに死人が出たこともしっていました。しかし、やっぱり一人の人が苦しんだこともしっていました。今まで死人の数だけ聞いて、びっくりしたりおどろいたりしたけれど、実際に想像できないので、もし「死一人」だったら「生一人」で糸を結んで一人の命の重さなんて、全然分からなかった。想像したこともなかったけれど、原爆先生のお話で一人もくねっている木菜子などを知って、今まで自分の命の重さを知らなくて生きてきた自分が、はるかにかたまってしまわうくらいでした。これからはもう戦争のない日本での一人一人の命を大切に生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は特別授業を受講して原爆は恐ろしく、悲しい、とてもこわいものだと思いました。

なぜ恐ろしく、悲しい、こわいと思ったかということ、1回の原子は「くだん」だけで多くの人々が亡くなるからです。亡くなった人々の中には早く死した人たちや、被爆者、死者がおおぜいいます。

私がいちばん聞いてて恐ろしいと思ったことは、原爆先生が自ら言っていた、人々を助ける時の人間なのに人間ではないようなひどかったということです。こういった話以外にもげんばくの前まで生きていた人がいきまきこまれ後かたもなく死したのは黒くすみのようなしのだけでした。原爆先生の父はそれを消えさせたのではななくバラバラにくたがかれたといっていました。

私はそれらの話を聞いて一しゅんこわくなりました。

1回のげんばくにすごい力を持つのをあじないょうにしたので、私たちがいしきしとけるのはが又自は原爆支援です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、この特別授業を受講して、原爆は
とっても恐いものなんだなあと思
いました。原爆によって、広島市の人口の40%が
亡くなり、また、今もなお原爆病で苦しんで
いる人がいるということは、日本人として忘
れてはならないことだと思います。

僕は、今まで原爆がどこに落ちたかとい
うことは知っていましたが、詳しいことは、知り
ませんでした。今回の特別授業で、原爆
の破壊力、熱線、衝撃波、放射線などのさ
まざまなことについて学びました。僕が一番お
どろいたことは、広島、小倉、長崎以外に京都
も候補にあったことです。しかし、京都は、人間
にとって、重要な文化財であることなどを理由
に、候補からははずされました。でも、京都にある
文化財は、広島、長崎の人々の命よりも大切な
のでしょうか。僕は、人の命の方が大切だと思
います。原爆先生、これからも原爆の恐しさを伝えて
いってください。応援しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、先生の話聞いた時、悲しい、こわい、ひどいというよりも「胸が痛い」と感じました。その言葉通り、何かがつまえたようになり、胸が苦しくなりました。今日色々学んだことの中でも、実際に原爆を体験した池田義三さんの記録が心に残りました。何が起きたのかも分からないまま任務につき、「助けて、兵隊さん」と人とは言えない姿になってしまふた人に出会い、助けてあげようと救いの手をさし押べても逆に苦しめてしまうなんて、私たちが想像するよりもずっと、ずっと苦しいことだと思ひます。原爆資料館の人形を見た時、義三さんは「美しすぎる」と言ひました。私は人形ですが目を背けました。この時、記録と現実はこんなに違ふたと感じました。広島や長崎などでこんなことが起きたのにも関わらず、世界では原爆より強い核兵器を持つている国があるなんて信じられませぬ。何も学んでないと思ひます。私は、大人になつたら先生のように子供たちに原爆のことを語り、こんなことがあつてはいいけないと伝えていきたくと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受けて、原子爆弾で焼けてしまった町を見て、原爆先生の授業を受けてとても悲しい現実を知りました。私は、候補になった都市が6つもあるのにおどろきました。一つの場所に決めて、天気が悪かったら、別の日にすればいいと思いましたが、もしそこがすでに空爆があったら、あきらめればいいのに、どうしてそんなに日本に爆弾を落したのか。私は5時間目になって思いました。とくに私がおどろいたのは、上空600メートルで爆発すると、中心は10050になり、周りは7000になって、全体が太陽よりもあつくなることです。そのとき下の方は3000になって、太陽よりはるかに温度が低いか、それでも鉄がとける温度の2倍もあり、人は炭になってしまふことです。ほかにおどろいたことは、ゴルフボールと同じくらい大きさなのに1kgもあることや、原爆を落とすとき、目標地点を決めているんだなと思いました。このようなことを原爆先生に教えてもらい、とても悲惨で悲しい現実も知らされて、いやだなと思いましたが、こんな現実も受け入れなければいけなくなってしまうこともありました。原爆先生にいろいろなことを教えてもらって、良かったと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/22

私は原爆先生の特別授業を受講して思、たことが
いろいろありました。一つ目は原爆のおそろしさです。
原爆と一言でいわれてもどうゆうものかはあまりよく
分かりませんでした。でも今日、原爆というものを知、て
恐怖感をいただきました。話を聞いているとふと思、たり
します。「もしあの場に私がいたら」と。実際に原爆が
落とされる映像を見ていると、見てられないくらいに
とりはだか立ちました。原爆が落とされることを知
らない広島県にいる人達は爆弾を落とされた時、どう
思、たのでしょうか？

そして二つ目は命の大切さです。原爆先生のお父さんの
体験の話の中で、実際に原爆にあ、た人の、その時の人形
を見ていたお父さんの「きれいすぎる」という一、言が心に残
りました。ま、と現実、はもっとひどすぎるということだと
私は思、います。でも実際、はそのような姿にな、っても、ま、と原爆に
あ、た、た人達はそれでもけんめいにま、きようとしているのではないか
と私は思、います。そして、最後、にあ、たお父さんの泣きながら話
しを、している姿を見て私も何かあ、らうとま、きようと言、う勇、気をも
ら、いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日池田先生に教
えしてもらっていろいろなことが学
べたしとてもよかったです。

その中でも一番よかったのは読みかた
がすごくわかりやすかったです。
力をいれる所はいれた悲しい所はち
よと悲しめによかったです。くうま
かったです。

あと今日はじめにはくたんが
落される映像を見たときはゾッ
しました。

今日はいろいろ自分が知らない
所が知れてとてもよかったです。
今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日、也田先生（原爆先生の）授業を受けて、すごく、きんちえ、悲しい事、さしいあゝ感を感じました。しかもそれは原爆だんが落ちて、生きのびていた人も、あつさや、食なうがなくなつて死んだ人が一番最悪な死にかただと思ひます。それで、今日、わがたことは最初に、広島で原子爆が落ちて、次は最速に落ちました。たて物はすべて焼けて、死ばうした数ははかりしれないと思ひます。ぼくは思ひました（もし東京に原爆だんが落ちてきたらどうなるんだらう）とこのことで夏頁がいはいでした。しかも、落ちた人間、生きのびても、そのあつさで死ぬてしまう人も、おおせいいいます。なので、今日、也田先生から教女えてもらったことは一生、忘れないうようにします。也田先生、今日は本当に、ありがとうござりました。これからも、が人はうてたさい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

ぼくは、今回原爆先生の特別授業を受講して、今までにおそろしく見ていた核兵器が、もともととおそろしい物であるということが改めて実感しました。

そして、この原爆のおそろしさも忘れてはならないということも未来の人たちにも伝えていかなければならないと思います。

今、ぼくたちが原爆について知っていることはほんのごくわずかなことにしかすぎないと思っ
ていても、と悲惨なことがこの日本の過去にあったことをいつの時代になってもぼくは、伝え続けていかなければならないとぼくは今回、強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回、原爆先生の授業を受けて、戦争の悲惨さを、まのあたりにしました。

今まで私の戦争にむけての思いは、「戦争はこれい。絶対にいやだ。」

それだけでした。しかし、今回の特別授業で、「戦争は、とてもおそろしいものだ。戦争など、

2度と、起こしてはいけない」という考えに、変わりました。「10年後、20年後、30年後...と、戦争を起さない国を守っていく」という責任がうまれました。

おそろしい戦争を2度と起さない

ためには、私たち子どもががんばらなくてはなりません。なので、

原爆先生のお父さんのような人を増やさないと、いっしょけんめい努力をします。

今回授業をしていただき、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、原爆が
もたらすじんじょうではない被害を知ることが
できました。原爆の温度が100万℃というこ
とを知ったときには、友だちと本当かどうかを確に人
するくらい、信じられませんでした。

原爆きねん館の話で、一言だけ言った「美しい」
という言葉の意味がぼくにはよくわかりません。
ですが、この言葉の意味が分かったら、とても
深いんだと思います。

先生のお父さんは、兵士として働いていて、
実際にボロボロの人たちを見たということに
びっくりしました。肉片が飛びちったところ
を想像するとゾッとします。

ぼくは改めて、原爆で命を落とした人たちが
天国で幸せにくらしているように願います。
原爆先生の授業はとても分かりやすかった
です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の原爆についての授業を受けて、戦争や原爆のおそろしさ、悲しさなどが伝わりました。日本での戦争が終わって、70年近くたつのでしょうか。私はもちろん、父も母も、戦争は、体験していません。戦争や、原爆を体験したごくわずかな人々の話を聞けるということは、大切な機会だと思いました。「原爆」のことは、知っていましたが、改めてくわしく話を聞かせてもらおうと、たった少量のもので、広島市をこわしてしまうのは、おそろしいと、心からふるえあがりました。原爆を落としたのはアメリカで、当時の技術では、1kgのウランしか爆発させられなかったと聞きました。動画なども見ると、開発した原爆のいりよくをためしたい、という考えも感じとれました。人の手でつくってしまった、恐ろしい兵器で、つみのない多くの人の命をうばう。私は、こわいような、悲しいような気持ちになりました。どうして日本は原爆を落とされたのか。どうして多くの人が、くるしみ、亡くなっていてしまわなければいけなかったのか。二度と世界でこのおそろしい原爆をつかわせないためにも、もっといろいろ知りたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回池田先生の話を聞いて、とても戦争はざんこくで決してしてはいけないことだと思いました。原爆の事は国語で勉強したり、テレビでやっているのを見て知っていたけれど、とてもそんなものではわからない事が色々知れて、勉強になりました。中でも一番おどろいたのは、原爆が爆発した時太陽が広島市上空におりてきたのと同じ、いかそれ以上の表面温度だった(100万℃)事です。また、広島市の人口の5人に2人(70%)が被爆して、40%がなくなった事もとてもおどろきました。今では広島の原因の1000倍ものいよりの原爆を世界の国々がもっていると聞き、これからの未来でそれを使って戦争が起らないようにしていかなければならないと強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日の池田しんく先生(1)の授業(2)話を聞いて、ぼくはこう思いました。

それは、「戦争、原爆の被害を受けたことはないです。けれども、この戦争に参加した人や、原爆(1)の被害を受けた人たちは、ものすごく恐ろしく、小布(1)イ本馬(1)を(1)した(1)と前よりもっと、この恐怖をおぼ(1)ました。

もうぼくは、日本がこのようなことにならないように平和が永々に続いてほしいと願っているのですが、もしも外国などの信(1)り(1)関係(1)が(1)く(1)ず(1)れると、すぐには限らないが、もしかしたら、戦争が起(1)り(1)また、人々の恐怖がよみ(1)が(1)ら(1)て(1)くるのはいやです。

このようなことにはならな(1)で(1)ほしいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/22

私は今日の言が心に残りました。

なぜかという戦争を私たは、体験などしたことがないから
戦争は どういうことかさ、悲しさか全然分からなく
ても 池田先生が教科書に書いているのと
まてくおしく、教えてくれて戦争のことおせつらせ
悲しさが聞いていると心にささりました。

私は体験などしたことがないけど、体験して七くな
てました。人は何万人以上いると考えるとぶるぶるおくなり
ます。戦争で七くなてました人はどんなにさくどんなに
おく、どんなに悲しいと考えるともうおくておくておま
さんでした。

一番初めにみた題名が「7000°の火」とかいてあり「7000°
と考えるとどんなに熱いのかと思いました。

と申で東京のイツリーの言が来て来てその長ささしいの
所に原子爆弾は直役200m高さ地面から600m熱つさ
7000も熱くそおかしてきて人々が熱くなり皮膚がぼろ
ぼろとはかかたくなり火がそおかしてしま、たんだか
と思いました。最後におまの一言 池田先生いそかしい神
若虫いた来て原爆のことを教えてくれてありがとうがさい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、いままで原爆といわれると、
「あーアレね」といような気持ちで聞いていました。しかし、
今回の原爆先生の特別授業で、当時の兵隊の
方々の気持ち、亡くなられた方々の気持ちが少しだけ
でも分かったような気がします。

最初のほうに見た映像では、何か料理をして
いるような人がうろついていたのであまりにも原爆の投
下が、急だったことを知りました。

兵隊は兵隊で、亡くなられた市民の人口を運んだ
ことは大変だったと思います。もう人間の姿にみ
なくなっている黒いかの人たちを運んだのですが、
人間の姿をしている人たちを運ぶことの何十倍、何
百倍も苦しかったと思います。

アメリカが原子爆弾の名前をリトルボーイに
したのは核兵器の力を調べる(最初)という意味
だったからだと思います。

しかし、当時のアメリカも京都を重要文化財がたくさんある
からといって候補が別になら、最初から、たくさんの方が死んで
しまうような核兵器を作らなかったでいしから、と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業で戦争の恐ろしさを改めて感じました。今までに学校の教科書などで、何度が原爆についての本を読んだことはありましたが、実際に体験した人の話を聞くことはありませんでした。原爆で被害にあった人は、体中をやけどしてしまったり、水にもぐりましたが、その水もすぐに熱いぬる湯に変わってしまったりしてとても痛々しい姿になってしまったという話を聞いた時、私はとても悲しい気持ちになりました。そして、戦争なんて絶対にいやだと思いました。これから何百年と経っても戦争をしないでみんなが幸せにくらせる世界であってほしいです。そのためには、後世にも戦争の恐ろしさや悲しさを伝えていく必要があると思います。あと数年で戦争を体験した人が日本になくなってしまおうということを知りましたが、いまの子どもが大人になってからも戦争の恐ろしさを子どもからまたその子どもへ伝えていければいいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は、原爆先生の授業で今まで知らなかったことを知ることができました。そして、原爆の恐しさなどを感じることもできました。私がかまず、初めて知ったことは、原爆が太陽よりも熱いということです。その原爆の熱線をあびた人々の気持ちや状態など、もちろん私には分かりません。ですがそんな熱さと真夏の暑さの中、生きのびた人は本当にすごいと思います。そして皮膚がほかれたりするなんて恐いし信じられません。そんな光景をみた原爆先生のお父さんやその仲間には悲しみと恐しさでたえきれなかったと思います。それでも亡くなった人を運んだりできてすごいと思いました。

それと、原爆での死亡率が40%ということも初めて知ったし、とてもおどろきました。一発の原爆でたくさんの人々の命をうばうなんて、恐いし、そんなこととしていいのかと思いました。

今回、原爆先生の授業を受けて、普段知ることのできないことを知ってよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回の原爆先生の授業を受けて、改めて、原爆の恐ろしさ、悲しさを実感しました。今回のこの授業で印象に残ったことがたくさんありました。まずは、原爆先生のお父さんが死体を運んでいたという話です。体の皮ふがめくれ、うみが出て、においがすごくて、何ともリバーズしてしまいながらも、死体を何とも何ともくり返して、おんぶして運び、ガソリンで燃やすというとても悲しいと思います。もし、自分がその場にいたらと思うと私は、怖くて、死体を運ぶことができなかったと思います。なので、原爆先生のお父さんはすごいと思いました。最後の原爆先生のお父さんのビデオメッセージは、とても感動しました。原爆先生の説明もすごく聞きやすかったです。これからたくさん、原爆のことについて知りたかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今回の原爆先生の授業を受けて、原爆の
恐ろしさを改めて実感しました。

原爆先生の父は、カミバカリの場所²死体を置いて、
燃やしていたそうです。それはかなり度胸のいること
だと思えます。

原爆はリトルボーイという名前がチバット大佐加母の名
でもあり、エ17.ゲイという飛行機に乗り昭和20年(1945年)
8月6日 午前8時15分に広島に落とされました。

上空600mの高さで爆発し、地上では3000℃もの温度
になりました。鉄は1500℃でとけずのび、Aの建物が
こぼれこぼれしました。爆発するのにつかおれた
うらみのせいで、大量の放射線が拡散し、熱線が
衝撃波をまねか来た人にやけどせよ死傷
は40%にや、とるうです。

日本軍がアメリカ軍に早く降参しなかつたから、広島、
長崎に原爆が落とされたのです。

日本は、このことをおぼかに反省しなかつた
よな、いよ、ぼくは思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今まで、戦争というものを甘く考えていた気がします。塾で戦争について習ったときも、自分は戦争のない平和な時代に生きているから関係ない、と他人事のように思っていました。しかし、今回の原爆先生の授業のおかげで、戦争という悲惨なものに向き合い、未来について考えることができた気がします。

私は、原爆先生の授業で、戦争を体験した人々のつらさが伝わってくるようで、胸がいたみました。最後に、心に残ったことは、原爆の記念館で、原爆先生のお父さんが被爆した人形を見て、「奇麗だ…」とおっしゃったことです。正直私には意味が分からなかったけれど、とても深い意味がこめられていると思います。この戦争のつらさは忘れてはなりません。後世に残すため

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

に、うたえ続けてください。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

わたしは、今回戦争について池田さんに話しをしてもらったり、画ぞうを見たりして、思いました。戦争の苦しさ、悲しさ、おそろしさ。わたしは、本当の戦争を体験したことがないけれど、戦争を体験した人の苦しみなどの感情が、とても伝わってきました。

それと、池田さんが話してくれたから、はいめて知ったことがいろいろとありました。その中の一つでは、原爆ドームのことについて、知ったことがありまふ。それは、原爆ドームとは、「産業しょうれいかん」だった、ということです。この原爆ドームについて、教科書などにも、いろいろと書いてありますが、「産業しょうれいかん」などのことは、ほとんど、書かれていませんでした。だから、池田さんの話を聞いて、とてもよかったです。思いました。

今日は、戦争の事など、いろんな話をしてくれて、本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日原爆先生の特別
授業を受けて、原爆のおそろし
さ、核兵器 — など二度と、
— 使えはいけなしいと改めて
知りました。

やはり、原爆のおそろしさ
は未来に伝えていくのか
— 一番たいと思ひました。

もう戦争がおきぬといは、
限らぬといけど、そう願いたい
です。

原爆先生の、「ヒッシャッ」て音に、
みんなビックリしてしました。

でも、その時、あの場所にはいた人は
ビックリするよりなにかおこったか
わかんない状態、たっただと思ひ
ます。

これから、原爆先生に敬えて
らたことを生かしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受けて
初めて原爆の恐ろしさや悲しみを
し人々が亡くなった事がとても悲しく思
えます。原爆先生のお父さんが戦争の
あった時代にいたくはまどろきてす。そして
原子爆弾が来た時数万人の人が亡く
なりとてもかわいそつてした。そして原爆
先生のお父さんが死体を見つけたく
さん所を歩い創りして、最後の方では
お生を助けそして六十年たつて
も覚えてくれたりしたのはすこいと思
います。ぼくが一番印象に残ったのは
原子爆弾が太陽よりも熱くそして
たによりもおどろいたことは原子爆弾
を落下させた時に人が生きていた事
です。原子爆弾が落下したら上げきはど
うかおろし人が亡くなる可命創生が
あることの中に生きていたのかすかです。ぼく
は原爆先生の話をきいて戦争とはとても



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回の原爆先生の授業を受けて、
国語で原子爆たんのことは知っていましたか
二人は人間が死んでいるということは知りま
せんでした。また二の爆たんの1000倍の力をも
ったかくい王をもっている国があるということ
は、考えてみると二のかく爆たんでも広島市の
町のほとんどが破かいされたのにその1000
倍となると、すごい力がいかでると思うのです。
ぼくはもう二度と原爆を使えほしくはないです。
原爆先生の話を聞いていると心るえが止まり
ません。人間の心かぎりむけたり、温度で人
間が炭になったりふつうだったら想像も
つかないほどこわいからです。これから原爆
のこと勉強するのかもしれないので、原爆の
恐ろしさ、悲しさを心にとどめておきながら
授業に取り組みたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、池田先生の授業を受けて原子爆撃の悲しさがいかりました。

一番気になったのがなせけんしはぐたんばいりよくがあるのかわかりませんでした。

池田先生のお父さんが運べるのかわかりません。ほくだ、たうもてないからすごいと思います。初めて知ったことかニフあります。

一担はリトルボーイの火燃料は水蒸くしかなくエウランだというのと1kgしか燃えれないのに広島島がほとんど燃えたのがこれです。

ほんとにありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原爆の恐怖を改めて感じました。

原爆ドームの話とニュースなど聞いているけれど、体験者の話を聞くと、もう全然ちがいます。だから、ずっと心に残りました。ぼくが1番心に残ったのは、トラックに踏みおがる時に、体の皮が、か^るはか^るれ^るのが1番心に残りました。想像してみるととても気持ち悪くなります。だから、その場で立ち尽くすのは、ほうがないんだ"と思いました。

元安川で死体を運ぶときの苦しさを、悲しさはすぐそうでした。さらに、においもひどいから、たのびようがもどしている人もいたのです。

あゝ原爆が爆発したときには、光がピカピカになったしんかんに、外にいた人がしんかんで消えるのは、もう何も言えなくなるでしょう。最後の父の画像も、ほうがきてました。

ぼくは、いつか、原爆ドームへ行ってみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この特別授業を受けて知らないことまで

くわしく話してもらい、とても心に残りました。

知らないこととは、原爆が落ちる瞬間、想像

以上の話ばかりでした。はくたんが落ちた後

の人間は、人間かどうかも分からないほどの姿と

聞いていたが、どうしてどうなるのかと聞いたとき私は想

像以上の事実におどろきました。はくたんの中の

温度は100万℃、空中温度は、7000℃ 地上600m

このような状態で、はくたんは、はかれました。

この状態は、太陽が私たちの600km上にあると考えられる

ことです。そしてはかると、爆心地の近くにいる人たちは、

ものすごい熱線とものすごい強い衝撃波におどろかれ、ひと

たまりもなかつたようです。そのあと人が人なのかという姿になっ

てしまっていたようなのです。この事実を知ったとき私は、はくたん

戦争の悲惨さを思い知らされました。

このようなことがあったら、信じていませんでした。

この話を聞いてから戦争が再びおこらないこ

とを強く強くねがいました。そしてこれから

平和にすることを願います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日の池田先生の授業を受けて、とても原爆のおそろしさや悲しさを実感しました。その中で池田先生のお父さんは部下を連れていろいろな人を助けようとしたけど、波がやけていて、手をつかんでも、波がさけてしまうほどのあつさにたえている人たちがとてもかわいそうに思います。でもそれを助けようとした人たちのことを考えると、自分の心までもがふるえるようです。だからぼくはこれからもうこういうことがないような平和な時代、国にたえてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

ぼくは、聞いてほんとうにびっくりだと思
 いました。なせかというし35万人の中で
 被爆者数24万人、死者数14万人で
 死亡率40%という、15人に3人は死亡する。
 というか、いいに現在をぼくは子供が
 変えてくれると思っています。ぼくは映画
 を見て、~~也~~田義三さんの気持ちがよく伝わ
 っています。それなのに自分だけがこうして生
 きていられるそれは単に亡くなった 戦士
 たちのまがけです。この当時のアメリカは
 びっくりだと思っています。関係の無い人々を殺
 して、それも2発の原子爆弾に最悪 だと思
 っています。ぼくの心にはこの言葉が心に
 のこっています。亡き被爆者へ、亡き戦友
 たちへ、ぼくはこの言葉が心にのこる
 と思います。ふざけている人はこの成人に
 一気持ちは分らない。思っているでも
 分らない。分らない人も分らないと思
 っている。ぼくは、被爆者一気持ちは分らないと思